



角田 充由  
(自民党)

**介護職員の人材確保と質の向上を**

**問** 福祉政策について聞

①介護職員の不足が懸念されるが、これからの介護の担い手となる若者に向けた介護の魅力を感じてもらえるようなイメージアップの仕掛けなど、介護職員の不足を補うための取り組みは。

②介護現場で医療ニーズの高まりや認知症高齢者の対応、高品質の介護サービスが求められるが、現場の介護職員の質の向上を図るための取組は。

**答** ①介護職員のスキルアップに努めるとともに、関係機関と連携を図り、介護人材の確保支援に取り組んでいる。また、将来の担い手となる子どもたちに対し、介護の仕事の魅力を伝えるため、中学2年生の社会体験学習や各学校の福祉学習への協力などを通して、小・中学生の意識の向上を図り、介護職に対するイメージアップにも努めている。

②質の高い介護サービスを提供していくために、介護知識の向上に資する研修に加え、難病や感染症対策などの医療知識の向上に資する研修を開催している。

引き続き介護事業者へ各種研修に関する情報や介護に関する最新情報の提供を行うなど、事業所における介護職員の研修の機会を確保し、職員の質の向上に努めていく。

**その他の質問項目**

①市長の政治姿勢（国勢調査実施の新たな取組、都市交通戦略、道路交通法改正による自転車安全対策、ICT活用の推進）②福祉政策（介護職員の処遇の改善、福祉サービスの市民周知、高齢者の生きがいづくりほか）③障がい者就労支援④競輪事業



久保井 永三  
(統一)

**LRT（次世代型路面電車）事業の検証を**

**問** 多くの市民が関心を

寄せ、巨費を要するLRTについては改めて検証する必要があると痛感している。

①道路橋を架ければ当初の目的である東部地域の渋滞は解消するため、その検討が先ではないのか。

②バスや家用車、自転車などが通行できる道路橋と比較するための調査を実施したのか。

**答** ①東部地域の渋滞解消に向けては、道路ネットワークの計画的な整備や公共交通ネットワークの充実などを総合的に展開することが大変重要であると考えており、今後

とも、県などと連携しながら、みずほの通りなど幹線道路網の整備を進めるとともに、LRTの整備とあわせ、利便性の高いバスネットワークの構築やモビリティ・マネジメントなど、公共交通利用促進策を推進していく。

②東部地域における渋滞解消策として、橋や道路の整備を行うだけでは、新たな交通渋滞を招く結果となり、抜本的な解決を図ることは困難であると考えており、利便性の高い公共交通ネットワークの構築に向けて、LRTの早期整備を目指しているところである。

**その他の質問項目**

①塩谷町が候補地となった世界で初めてとなる焼却炉放射性物質を含む指定廃棄物最終処分場②篠井地区並びに平出工業団地における水質・土壌汚染③宇都宮大学東南部第2土地区画整理事業④市道整備事業⑤地域の足としての公共交通



西 房美  
(改)

**公衆無線LAN導入電磁放射線の影響は**

**問** 市では27年4月から

市役所本庁舎や地区市民センターなどに無線LANを設置したそうだが、これらの機器は電磁放射線を発するため、施設に來る妊娠中の人や赤ちゃん連れのの人にとっては心配である。

子どもたちの将来に影響が出ると思われるが、今後の対策をどのように考えているのか。

**答** 主に公衆無線LANを利用する機器であるスマートフォン・携帯電話や市が導入した無線LANの機器からの電磁放射線の影響については、14年から人体に影響を及ぼさない電波の強さの基準が適用されているところ

である。

この基準は、国が世界保健機関の研究結果などの科学的知見を踏まえ、電波防護指針の中の指針値に基づき設定したものであり、この指針値を下回る強さの電波では健康に悪影響を及ぼすという確固たる証拠は認められないとの認識が示されている。

市では、電磁放射線を気にする人への配慮として、本庁舎の市民ホールに無線LANの電波が届く範囲の掲示や地区市民センターなどの入り口に無線LANを導入している旨の表示を行った。



▲市役所入口の無線LAN表示

**その他の質問項目**

①東京電力・福島第1原子力発電所の爆発による市の損害②ネオニコチノイド系農薬の空中散布の中止③自治会の問題④LRTの問題